

広報



愛衛協



発行

愛知県衛生事業協同組合

〒460-0008 名古屋市中区栄 4-3-26 昭和ビル TEL 052-241-7692

令和6年新年名刺交換会

- 1. 日 時 令和6年1月22日(月) 午後5時開会
- 1. 会 場 名古屋東急ホテル3階「バロックの間」
- 1. 出席者数 128名

当組合恒例の新年名刺交換会を開催いたしました。
定刻、相木徹副理事長の開会の辞に続き、山下正裕理事長の新年挨拶がありました。



開会の辞

相木 徹 副理事長



理事長挨拶

山下 正裕 理事長

【理事長 新年のご挨拶】

皆様、新年明けましておめでとうございます。謹んでお慶び申し上げます。

新しい年を迎え、昨年引き続き多くの組合員の皆様をはじめ、ご来賓、関係団体、賛助会員の皆様と、直にお会いすることができ、大変うれしく思っております。

公私ともにご多忙の中、ご臨席を賜り、心より御礼申し上げます。

穏やかで暖かい年明けでしたが、大変残念で悲しい始まりとなりました。

この場をお借りしまして、能登半島の震災により犠牲になられた方へ心よりご冥福と、被災された皆様ならびにそのご家族の皆様に、お見舞い申し上げます。

皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

愛知県衛生事業協同組合におきましては、環境省からの支援要請が一般社団法人日本環境保全協会を通じてございましたことから、被災地の状況や支援のニーズを踏まえまして、組合員各社の協力のもと、必要となる車両や人員を派遣するところでございます。

私ども組合は、日々、公衆衛生の向上と生活環境の保全のために努めております。

組合員各社は許可地域において、限られた能力で、先ずは地域住民のために日常業務を優先する中、被災地域の為に、何とか段取りをして支援協力して頂くことになりました。

今後は東海地域においても、いつ大きな災害が発生するとも限りませんので、緊急時に余力を持った体制が取れるよう、各自治体におかれましては、ご検討並びにご支援・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

我々と同様に他府県からの支援を必要とする場合もありますので、各自治体と連携して全国的な組織のネットワークを今後も大切にしていきたいと思っております。

また、コロナ禍のように、いかなる状況下であっても、地域住民の清潔で快適な生活を維持するため、当組合員が永年積み上げてきた信頼と実績で、県内市町村の一般廃棄物処理が滞ることなく、責任をもって努めてまいります。

このような状況下であります。新年を迎え、今年は「甲辰の年」で暦において特別な年とされています。「甲」は物事の始まり、「辰」は万物の成長と権力を象徴しており、勢いよく活気あふれる年になることを願っております。

新しい年は新たな挑戦に立ち向かう絶好の機会でもあります。

当組合も更に一致団結し、前向きに行動し、共に成長しながら、

新たな展望とともに発展していきたいと存じます。そして私どもは、一般廃棄物処理業者、浄化槽清掃業者として、永年にわたり一般廃棄物の適正処理を心掛け、地域の最前線で、日夜奮闘してまいりました。

この厳しい社会情勢においても、循環型社会形成やSDGSなど、時代のニーズに応えられるよう体制を強化し、コンプライアンスの下に「相互扶助」の精神で組合活動を展開していく所存であります。

本日お集まりの皆様方には、より一層のご協力、ご指導、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

最後に、ご臨席の皆様方のご繁栄とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

どうもありがとうございました。

ご来賓の皆様より祝辞を頂きました。

- | | |
|-----------------------------------|--------|
| ●愛知県知事 | 大村 秀章様 |
| ●自由民主党愛知県支部連合会 副会長
環境副大臣 衆議院議員 | 八木 哲也様 |
| ●公明党愛知県本部 副代表
参議院議員 | 新妻 秀規様 |



愛知県知事
大村 秀章様



自民党愛知県連副会長副会長
環境省副大臣 衆議院議員
八木 哲也様



公明党愛知県本部 副会長
参議院議員
新妻 秀規様

その後、本日ご臨席のご来賓の皆様をご紹介いたしました。

愛知県環境局 局長		川村正仁様
同 資源循環推進監		伊藤暢浩様
同 資源循環推進課長		大谷真弓様
同 資源循環推進課担当課長		新宅茂一様
同 環境政策部水大気環境課		
	生活環境地盤対策室長	横井歩様
愛知県中小企業団体中央会 情報調査部	主任 主査	神谷典宏様
一般社団法人 愛知県浄化槽協会	専務理事	新井忠弘様
一般財団法人 中部微生物研究所	理事	小田桐弘和様
愛知県浄化槽保全協会	理事長	松井正範様
同	事務局 局長	猿渡伸次様
名古屋市一般廃棄物事業協同組合	理事長	宮川賢生様
同	事務局 局長	比護満様
一般社団法人愛知県産業資源循環協会	会長	永井良一様
同	専務理事	堀部隆司様
同	事務局 局長	小坂元信様
三重県環境整備事業協同組合	副理事長	河本泰洋様
同	副理事長	有富啓修様

続いて、本日ご臨席の賛助会員の皆様をご紹介し、荒木清寛顧問の音頭により乾杯。和やかな雰囲気の中で宴席は進み、恒例のビンゴゲームで盛り上がりました。最後は田島達史副理事長の閉会の辞をもって会は終宴しました。



乾杯の音頭
顧問 荒木清寛様



閉会の辞
田島達史 副理事長

【会場の様子】



今回、お手伝いいただきました青年部の皆さん
左から、輪栄工業(株) 鬼頭良徳様・(株)起町衛生社 田中雄也様・
(株)テクア 平村一樹様・(株)小牧衛生部 佐藤友佑様・丸新商事(株) 住田貴明様・
三協商事(株) 宇賀田孝様



3等 木曾川環境クリーン(株)
代表取締役 松本 年夫様



1等 エフピーサポート(株)
竹内 和也様



2等 愛知県環境局長
川村 正人様





新春を迎えて

愛知県知事 大村 秀章

あけましておめでとうございます。

新たな年が、県民の皆様にとりまして素晴らしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行し、アフターコロナへの動きが加速する中、安心な日常生活を取り戻し、社会経済活動を回すための取組をオール愛知一丸となって進めてまいりました。

そうした中、昨年は、新たに「もののけの里」が開園した「ジブリパーク」を始め、国内最大のスタートアップ支援拠点「STATION Ai」や「愛知国際アリーナ」の整備を着実に推進するとともに、2026年の愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会に向けた準備をしっかりと進め、愛知を更なる「飛躍」へと導く1年とすることができました。

また、国に先駆けて取り組んだ「少子化対策パッケージ」や、本県独自の「休み方改革プロジェクト」など、時代の流れを見極めながら、愛知が「ファースト・ペンギン」となり、様々な取組に果敢にチャレンジした1年でもありました。

世界は、グローバル化やデジタル化の加速度的な進展、SDGs 実現に向けた潮流など、大きく変化をしています。こうした変化に的確に対応し、将来にわたり、愛知が成長を続けていくためには、何より、愛知を支える「人づくり」が重要となります。

今年も、日本の未来を形づくるビッグプロジェクトを着実に進めるとともに、新時代を担う人材の育成・発掘に力を注ぎ、「日本一元気なあいち」の実現を目指してまいります。

今年3月には、ジブリパーク最大のエリアである「魔女の谷」が開園し、フルオープンを迎えます。また、10月には、「STATION Ai」がいよいよ開業します。世界中から、最先端の技術・サービス、人材を愛知に呼び込み、新たなイノベーションを次々と創出することで、更に人材が育ち集まってくる、そうした人材の好循環を生みだし、更なる愛知の成長につなげてまいります。

もちろん、こうした取組とあわせ、社会インフラ整備や農林水産業の振興、教育、女性の活躍、医療・福祉、感染症対策、環境、雇用、多文化共生、防災・交通安全、東三河地域の振興など、県民の皆様のご生活と社会福祉の向上にも力を注いでまいります。

引き続き、県民の皆様すべてが豊かさを実感できる「日本一住みやすい愛知」、すべての人が輝き、未来へ輝く「進化する愛知」の実現を目指し、全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

2024年元旦



新年のごあいさつ

愛知県環境局長 川村 正人

あけましておめでとうございます。

愛知県衛生事業協同組合の皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また、日頃から本県の環境行政に格別の御理解を賜りますとともに、生活環境の保全と公衆衛生の向上に多大な御尽力をいただいていることに心から感謝を申し上げます。

さて、本県では、地球温暖化対策や生物多様性の保全といった地球規模の環境問題から、水や大気環境などの身近な安全・安心の確保の問題まで、多数の環境課題に取り組んでいるところでございます。

とりわけ、近年の廃棄物行政に関しては、プラスチックごみ問題への対応が世界的な課題となっており、2022年4月に施行された「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」に基づき、ワンウェイプラスチックの使用削減など、様々な取組を促進していくことが求められております。

本県では、2020年1月に発表した「あいちプラスチックごみゼロ宣言」等を踏まえ、県民、市町村、事業者の皆様方と連携しながら、プラスチックごみの更なる削減や循環利用に向けた取組を推進しているところです。

また、浄化槽行政に関しては、昨年3月に本県が見直しを行った「全県域污水適正処理構想」の整備完了時における合併処理浄化槽の比率が、これまでの5.2%から8.1%へと増加することとなり、生活排水対策における合併処理浄化槽の役割がこれまで以上に重要となっています。

合併処理浄化槽は、法定検査・保守点検・清掃といった維持管理を適切に実施しなければ、その機能を十分に発揮することができないことから、関係機関と連携して浄化槽の適正な維持管理の啓発、指導を行い、公共用水域の水質保全及び生活排水対策の推進に取り組んでまいります。

こうした取組を着実に進めていくためには、日頃から廃棄物処理や浄化槽清掃等に携わっておられる愛知県衛生事業協同組合の皆様の御理解と御協力が不可欠です。引き続きの御支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

新年にあたり貴組合の御発展と組合員の皆様方の御活躍を祈念いたしまして、あいさつとさせていただきます。



一般廃棄物の適正処理推進

国民の安心・安全確保に貢献

一般社団法人 日本環境保全協会
会長 山条 忠文

令和6年の年頭にあたり謹んで新春のお慶びを申し上げます。

会員皆様には輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は世界情勢の不安定化や物価の上昇など多くの困難を抱え、さらに新型コロナウイルス感染に新たな変異株の出現や、自然災害の緊迫などにより、多くの国民の生活や仕事に大きな影響を受け、そのような中、会員各位並びに関係行政機関を始め関係団体の方々より、当協会の事業拡販にわたる格別のご理解とご支援を賜り、事業が滞りなく継続することが出来ました事を衷心より厚く御礼申し上げます。

一般廃棄物処理事業者である私共の事業は、社会や生活様式の多様性変容にあっても、常に「国民生活・国民経済の安定確保に不可欠な業務を行う事業者」と位置付けられ、安定的な業務の継続が求められていることはゆるぎのないものであります。日本環境保全協会は、昭和36年に一般廃棄物処理業者の全国団体として設立して以来60年以上永きにわたり、私共は一般廃棄物処理業者の健全な発展へ全会員一致団結のもとに事業の推進を図ってまいりました。さらに今日私共は、一般廃棄物の適正処理を日々如何なる時も確実に実行することを社会使命に全国津々浦々で市町村行政に積極的に協力し、ごみ・し尿・生活排水の適正処理に努め、地域の最前線で住民の安心・安全の確保に取り組んでおります。

これまで本会は数次の大災害に際し、全会員一致結束のもと被災地で刻々と排出・廃棄されるし尿・ごみ処理の復旧支援に努めてまいりました。とりわけ、近年の気候変動により多発する自然災害では被災地において団体会員・ブロック協議会は、総力を挙げてそのし尿・ごみ処理、災害廃棄物の処理支援に奮闘してまいりました。今後におきましても環境省の災害廃棄物処理支援ネットワークメンバーとして災害復旧支援体制を堅持し、大規模災害発生時には適切・迅速な救援活動を展開してまいります。

一般廃棄物処理はその公共性から、継続的かつ安定的な適正処理の確保が極めて重要であります。美しい国・日本を未来に発展継承するため、私共は地域に根差した専門企業集団として、地域の環境の保全と地域創生に一層の貢献を果たす決意であります。

そのためにも環境への負荷の低減、資源循環・脱炭素を図るために食品リサイクル事業、容器包装・プラスチック資源循環促進等、各種リサイクル事業に積極的に取り組み、明日の循環型社会の形成に努めてまいります。また、水環境の保全では、経済的かつ効率的、そして災害に強い合併処理浄化槽の普及促進と適正な維持管理体制の整備を図ってまいります。私どもは日本が直面する人口減少、高齢化、都市への人口集中、地方の衰退などの構造的課題と向き合い喫緊の課題も踏まえ、社会の要請にしっかりと応え、培った技術と組織力をもって資源生産性の高い循環型社会を構築していくために、環境保全事業を総合的に担う静脈産業の企業集団として事業を推進してまいります。

各位の旧に倍するご鞭撻をお願い申し上げますと共にご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、本年も引き続き感染症や大規模災害等に備えて、市町村等と連携し廃棄物の円滑かつ確実な処理を努力してまいります。最後になりましたが、会員各位並びに関係各皆様のご健勝とますますのご発展をご祈念申し上げますと共に、当協会への倍旧のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



年 頭 所 感

公益財団法人日本環境整備教育センター
理事長 由田 秀人

新しい年を迎えるにあたり謹んでご挨拶を申し上げます。

皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、平素より当教育センターの事業推進に対し、常日頃より格別なるご理解とご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

さて、昨年5月に新型コロナウイルス感染症の取り扱いが、感染症法上の5類相当となり、長かった新型コロナウイルスとの闘いも、一定の目途を見るようになりました。このコロナ禍においては、自粛や我慢を強いられる一方で、非対面、非接触の観点からテレワークやリモート会議が普及するなど、デジタル化が急速に進みました。コロナ禍を契機に、わが国では様々な分野でデジタル化が進み始めています。特に、政府は2022年7月から2025年6月までの3年間で集中改革期間に位置付けて、規制・制度のデジタル原則への適合を実現することを目標としています。

そのような中で、浄化槽による適切な汚水処理サービスを持続的に提供するためには、浄化槽設置後の適正な維持管理が必要であり、そのためには、関係者が連携してデジタル化された維持管理関係データ（保守点検・清掃・法定検査）を収集・整備し、活用していくことが効果的と考えられます。人口減少及び少子高齢化が進むことで、関係技術者の確保が困難になることを見据え、生産性の向上を目指してデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進することが浄化槽分野にも求められます。

さらに、本年の4月からは、当教育センターで実施しております浄化槽管理士及び浄化槽設備士試験・講習については電子申請の導入、また、一部の講習においてはオンデマンド講習の導入を予定しております。電子申請及び講習をオンデマンド化していくことにより、パソコンやスマートフォンがあれば、自由な時間に、自由な場所で申請や学習をすることが可能となります。皆様にとって、効率的な学習の機会が得られることに繋がると確信しております。

当教育センターは、長年にわたり、浄化槽に係る様々な課題を十分に認識し、微力ながら浄化槽関係唯一の教育・研究機関として、浄化槽の調査研究や技術開発、浄化槽関係技術者の養成、浄化槽に関する情報発信と普及啓発、国際支援を行ってきました。今後とも責任ある公益財団法人として役職員一丸となって取り組んで参りたいと存じます。

最後に皆様方のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



新春のご挨拶

一般社団法人 愛知県浄化槽協会
会長 関谷 俊征

あけましておめでとうございます。

愛知県衛生事業協同組合の皆様方におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年、世界はコロナ禍からの回復に向けて力強い歩みを進める一方で、引き続き戦争、武力行使による秩序の混乱が続く等世情の不安が収まらない一年でした。新たにスタートするこの一年が安心安全に満ちた年となることを願っております。

今年、私共愛知県浄化槽協会は創立50年となる節目の時を迎えます。この間、浄化槽業界が発展し、貴組合と私共の維持管理の取組が環境水質の維持に貢献できておりますことは、同じ目的に向けて協働する愛知県衛生事業協同組合の理解ご支援の賜物であり、厚くお礼申し上げます。

県内の法定検査の受検率は着実に上昇してきており、県民の皆様の環境意識が高まっていることは、維持管理に携わる私たちには心強いことです。

さて、その浄化槽は下水道と同等の処理能力を有し、ともに環境水質の維持には必須な社会のインフラです。コンパクトな装置である浄化槽は設置、維持管理に小回りが利くことから、今後予想される人口の減少・分散、財政規模の縮小などの社会情勢の変化にも柔軟な対応が可能であり、また、災害時の避難所での活用も期待されていることから、一層の普及を進めていかなければなりません。

「生活環境の向上に寄与し、地域の水環境を守り、次の世代に引き継いでいく」

協会は、今後とも県民、関係行政機関、貴組合を始めとする諸団体の皆様との連携を深め、協力を得ながら、浄化槽の普及拡大、維持管理の適正化に一層努めてまいりますので、本年もこれまで同様ご理解ご支援をよろしくお願いいたします。

結びに、愛知県衛生事業協同組合と組合員の皆様のご活躍ご発展とご健勝を祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和6年元旦



新年のごあいさつ

愛知県浄化槽保全協会

理事長 松井 正範

新年あけましておめでとうございます。

愛知県衛生事業協同組合の皆様方におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また日頃は、当協会に対しまして、格別のご指導・ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、イスラエル・パレスチナ情勢やロシアによるウクライナ侵攻、円安・物価高、温暖化が原因の一つとされている記録的な猛暑など、社会的にも経済的にも厳しい状況に見舞われました。それでも、新型コロナについては、感染が続く中、昨年5月には「5類感染症」に移行し、経済活動や市民生活が少しずつ元に戻ってきたという感じがしております。

しかしながら、イスラエル・パレスチナ情勢やロシアのウクライナ侵攻による影響、豪雨や猛暑などの異常気象による影響が長期化し、今年も昨年と同様、厳しい年になることも予想されております。そのような中ですが、一日も早く、紛争が解決し、経済が回復して、わたしたちの当たり前の日常が戻って、だれもが安心して過ごせる明るい健やかな年になってほしいと願っております。

社会情勢や生活環境が目まぐるしく変わってゆく中であっても、浄化槽の維持管理にたずさわる者は、デジタル化や脱炭素化など新たな課題に取り組み、日々、維持管理技術の向上に努めてゆかねばなりません。

浄化槽は、省スペース・短期間で設置でき、地震など災害に強く、環境に配慮したまちづくりに必須のものであります。また、脱炭素化に向けた先進的な省エネ浄化槽の導入も進められています。

もとより、浄化槽は保守点検・清掃等の維持管理が適正になされてこそ、その機能が発揮されるものであり、適正な維持管理は良好な水環境の維持に不可欠なものであると私共は自負しております。これからも皆様と共に力を合わせ良好な水環境・水循環の維持に努めてまいりたいと考えておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、貴組合の益々のご発展と組合員の皆様方のご健勝を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

令和6年元旦

組合NEWS

「第二種電気工事士」受験対策研修会

受講コース	研修日数	受講料
●筆記・技能コース	4日間	85,800円【消費税込み10% ¥7,800】
○科目別・筆記コース	2日間	35,200円【消費税込み10% ¥3,200】
○科目別・技能コース	2日間	53,900円【消費税込み10% ¥4,900】

- ・各コース、筆記・技能テキスト付
 - ・技能コースで使用する材料セット付（公表問題13問対応）
 - ・材料セットは持ち帰りできます。（自宅で公表問題の練習ができます。）
- （注）技能コースの参加者は各自で、工具セットはご持参下さい。

定員

仙台・東京・名古屋・大阪会場 50名、その他会場 40名

申込方法

- ◇同封の「受講申込書」用紙に必要事項をご記入の上、当センター研修部あて郵送又はFAXでお送り下さい。
 - ◇締切日の関係上、電話で受付もできますので必要事項をご連絡下さい。
 - ◇申込受け付次第、請求書・確認書・受講証等を送付いたします。
 - ◇申込後の受講料及び提出書類等は返却いたしません。但し、個人でのお申込をされた方は、お振り込み後8日以内はクーリングオフ制度が適用されます。
- ◆個人情報の取り扱いについて 受講申込書の個人情報は、研修会等に関する運営・管理上で利用するもので、目的外の第三者へ提供等はありません。

支払方法

- 受講料は前納制ですので、銀行振込、又は現金書留でご送金下さい。
- 受講料の領収書は銀行振込みの振込書に代えさせていただきますので、ご了承下さい。尚、領収書の発行をご要望の方は、ご連絡下さい。

振込先

口座名 一般社団法人 にほんかがくぎじゅつ 日本科学技術センター

みずほ銀行	王子支店	(普) 1337977
三井住友銀行	王子支店	(普) 7374018
三菱UFJ銀行	王子駅前支店	(普) 0002542

人材開発支援助成金

制度を利用するには、あらかじめ受給資格認定を受けていることが必要です。対象となる事業主の要件、訓練給付金の受給要件、申請の手続き等に関して下記にお問い合わせ下さい

相談・申請窓口 : 所在地の各都道府県労働局

「第二種電気工事士」国家試験対策研修会 2024年「令和6年」上期 『名古屋会場』日程表

◆ 「筆記コース」 ※ノート、筆記用具をご持参ください

研修日	時間	内 容
4月19日(金)	9:30~12:00 13:00~16:30	○筆記① ① 電気に関する基礎理論 ② 配電理論及び配線設計 ③ 電気機器、配線器具並びに電気工事用の材料及び工具
4月20日(土)	9:30~12:00 13:00~16:30	○筆記② ④ 電気工事の施工方法 ⑤ 一般用電気工作物の検査方法 ⑥ 配線図 ⑦ 一般電気工作物の保安に関する法令

◆ 「技能コース」 ※ノート、筆記用具、及び作業工具は各自ご持参ください

研修日	時間	内 容
6月28日(金)	9:30~12:00 13:00~17:00 (5時終了)	○技能① 基本作業 ・ 工具の正しい使い方(絶縁皮膜のはぎ取り方) ・ 電気回路図の要点について(単線図から複線図)
6月29日(土)	9:30~12:00 13:00~16:30	○技能② 公表問題からの実践作業 ・ 完成施工までの一貫作業 (重大欠陥の絶滅ポイントについて)

▼ 技能試験の作業工具 <ご希望の方には予約販売いたします>

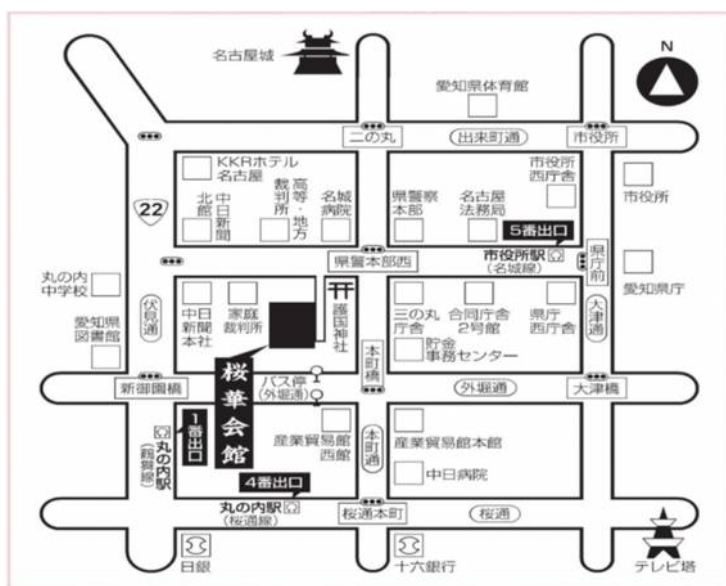
※1~6は指定工具です。受験者は必ず試験会場へ持参しなければなりません。

1. ペンチ 2. ドライバー(プラス・マイナス) 3. ナイフ
4. スケール 5. ウォータポンププライヤ 6. リングスリーブ用圧着工具

▼ 指定工具以外の必須(作業時間短縮のための)工具 VVF(VA)線ストリップをぜひご用意ください。

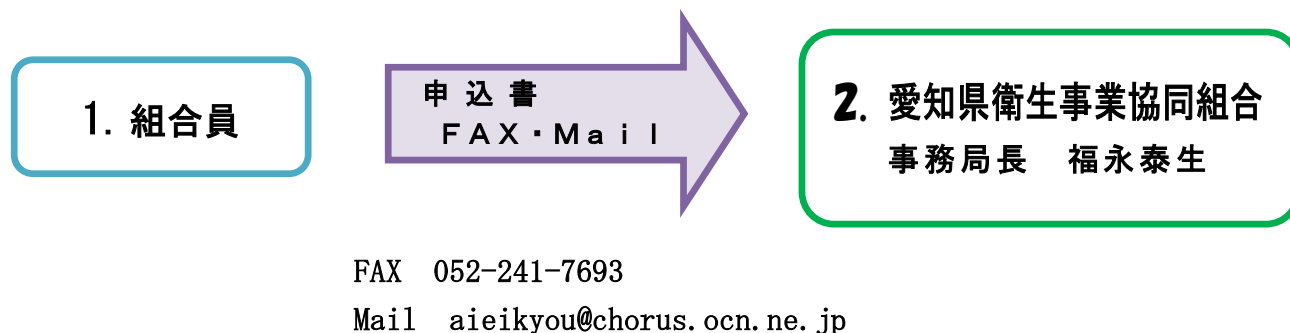
会場

桜華会館 名古屋市中区三の丸 1-7-2 TEL (052) 201-8076



地下鉄	名城線	市役所(5番出口)下車、西へ徒歩7~8分
	桜通線	丸の内(4番出口)下車、東へ直進、桜通本町を左折し、徒歩10分
	鶴舞線	丸の内(1番出口)下車、北へ直進、中日新聞社の次の筋を右折200m

「第二種電気工事士」国家試験対策研修会
2024年《令和6年》上期 『名古屋会場』 申込手順



《研修会の申込期日：令和6年4月5日(金)までに》



※受験申込受付期間 令和6年3月18日(月)～4月8日(月)

※学科試験は、直接、試験センターにインターネットで筆記方式(5/26)による受験申し込みをしてください。

環境省環境再生・資源循環局長表彰

山下 正裕 理事長 (株)知多環境保全センター

細川 眞一 理事 (株)東三工業所

一般廃棄物処理業により地域の環境保全に貢献した功績が認められ、令和5年10月2日「第37回浄化槽の日」にTKP市ヶ谷カンファレンスセンターにて表彰されました。

愛知県中小企業団体中央会 会長表彰

田島 達史 副理事長 豊衛工業(株)

相木 徹 副理事長 オオブユニティ(株)

杉本 芳政 理事 トヨタ衛生保繕(株)

小塚 周一 理事 (有)清和サービス

石山 勝範 理事 (株)エヌジェイエス

令和5年10月26日(木)第72回中小企業団体愛知県大会において表彰されました。

◆ 事務局からのお知らせ ◆

第 61 回 通常総会・懇親会

日 時：2024 年 5 月 30 日（木）

場 所：名古屋東急ホテル 4 階

総 会：15:00～ 栄の間

懇親会：17:00～ 雅の間

上記、日程で行う予定でございます。
スケジュール調整のうえ、ご出席いただきますようお願い申し上げます。

MEMO